

2024/10/04

準備委員会メンバー共有用

なんば広場 幹事会議事メモ

日時: 2024年10月4日(金)13:00~15:00

場所: 河原センタービル@準備委員会事務所

参加: 戎橋筋商店街 菊地氏(途中参加)、青木氏、山本氏

なんさん通り商店会 木本氏(途中退出)、丹野氏、菊澤氏

高島屋 藤原氏、井原氏

マルイ 田中氏

南海電鉄 平木氏、寺田氏(途中参加)、入江氏、廣田氏、大前氏、稲元(記)

HBP 泉氏、岸本氏、

1. 今週の論点

(1)【報告】9月までの収支報告

(岸本氏により、資料通り報告)

- ・自転車関連の収支とエフ札について、山本氏より投影スライドをもとに報告。
→エフ札については効果を調査し、後日報告をする。

(2)【共有】ほこみち区域導入のための社会実験

①マルイ前 歩行者幅員検証について

(岸本氏により、資料通り報告)

- ・本検証エリア専属の警備員の配置が必要となるため、約70万円の警備費が主な費用である。その他、エリアを区切るためにプランター等の購入費等を合わせて、本検証の総費用は約100万円である。(廣田氏)

②喫煙所南 社会実験について

(大前氏により、資料通り報告)

- ・パフォーマーへの謝礼は約50万円ほどである。
- ・2つの社会実験合わせて150万円ほど支出し、検証をしっかりと進めていく。(廣田氏)
- ・警察協議についてはどちらも完了している。(大前氏)

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

①

・パフォーマーへの謝礼はいくらか。(木本氏)

→12万5千円/人である。(予備日もパフォーマーに予定を空けてもらっており、二日分の謝礼を支払う)(大前氏)

・金額が高すぎる。準備委員会のお金を使うので、事前に幹事会での審議を経て承認を得るべきだ。(木本氏)

→今後費用がかかることについては、適宜幹事会に諮らせていただく。(入江氏)

②

・警備費を準備委員会ではなく、大阪市に負担してもらうことはできないのか。大阪市と警備費等について書面で取り決めるべきではないか。(菊澤氏)

→広場中央は事業費の中で大阪市に負担してもらっており、追加で警備費を負担してもらうのはなかなか厳しい。現在の社会実験期間における警備費の負担について明確に定めた書面はない。ほこみち適用後は、公募要項に基づく運用となり明確になる。なんさん通りは来春時点ではほこみち区域外のため、別途取り決めをしていく必要はあると考える。(入江氏)

(3)【意見交換】みなみフェスの実施報告

(廣田氏により、資料通り報告)

- ・安全管理面で課題が多数みられた。
- ・主催者判断で変更を行い、事前協議と異なる内容が行われたことが主な原因である。
- ・大阪市/警察も重く受け止めている。
- ・準備委員会としても、今後は順守していただくよう大阪市と一緒に話し合いの場を設ける。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

・警察に対する報告では、雑踏事故などの安全面を担当する警察の警備課が特に重く受け止めている。(入江氏)

・年末に予定されている催事など今後も利用を予定している団体である。また、維持管理協力金も9割減免をしている。今後も継続して続けていただけるように、吉岡氏に説明しにきてもらうのはどうか。(菊地氏)

・様々なコンテンツがある催事のため、なんば広場の実施ルールを全体で共有できていない。年末の催事の際には、上手く組織化されているように、話し合いをしていただきたい。(田中氏)

・主催団体のなかで情報共有ができているのか、吉岡さんと情報共有すべき。(藤原氏)

・9-10時の南海通許可車の関係上、10時まではなんさん通りにて自由には設営ができないはず。今回の催事はなんさん通りエリアも10時から開演だったが、無理があるので今後は開始を遅らせる必要があるのではないかと。(平木氏)

(4)【共有】デジタルサイネージの協議状況について

①デジタルサイネージで流せる広告形態について

(入江氏より説明)

- ・大阪市建設局道路空間再編担当とデジタルサイネージの設置に向けて調整を行ったところ、新たな情報が提供された。
- ・広場は法律上道路のため、デジタルサイネージで流す広告形態についても検証が必要となる。大阪市のルールとして、音無しの静止画、緩やかな動画、テレビCMのような広告、という段階を踏む必要がある。検証や屋外広告物審議会の審査を経て、ステップアップしていかざるを得ない。
- ・ほこみち公募要項にもデジタルサイネージに関して静止画からのスタートという旨が記載される予定である。
- ・大阪市のガイドラインをもとに、車道から見える場所での動画放映が難しいとされている。なんさん通りを車道として運用する1時-9時は、動画放映ができない。
- ・CYUJOには、収支を再算出していただいている。

②広告ルールについて

(岸本氏より資料の通り説明)

- ・本資料は公募にて、大阪市から規定してもらうルールであり、地元として要望するものである。ほこみち事業者として準備委員会が選ばれたのちに、準備委員会の運用ルールとして規制を強めることは可能である。

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

①

- ・今回のデジタルサイネージの設置は仮設のため、検証という意味合いも含まれていると思うが、本格運用の時には、広告収入の観点だけでなく、広場全体の景観調和の観点も踏まえて設置デザインを検討していくべきだと考える。(菊地氏)
→本格運用時には、準備委員会や協議会、広場を利用されている方の意見を反映できるように、きちんと検証を実施する。(入江氏)
- ・現在、最も規制が緩和されている地下道のデジタルサイネージも音を流せていないため、音を流すハードルは高いと考える。(岸本氏)
- ・緩やかな動画については、屋外広告物審議会で判断してもらう必要がある。(入江氏)
- ・周辺ビルへのプロジェクションマッピングは、これらのルールの範囲外なのか。(田中氏)
→道路を跨いで実施する場合、道路管理者との協議は不要だが交通管理者との協議は必要。イベント等で検証してみる価値はあるかと考える。(入江氏)

(5)【共有】選挙の状況について

(廣田氏より、資料通り報告)

- ・週末はイベントを予定しているため、選挙活動はイベントのない日程での実施となる。
 - ・現時点での実施希望状況は共産党のみ。(詳細は確認中)
- イベントの設営日に関しては、クリアゾーンを要さない方の実施は可能。(入江氏)

(上記内容を踏まえて質疑応答・ご意見)

- ・警察や準備委員会への報告なしに選挙演説をする方がいた場合どうするか。(田中氏)
- 法律上、政党側が報告する義務はない。イベント時も、占用範囲外での選挙演説を止める権限は我々にはない。(入江氏)
- ・机椅子はどうするのか。(菊地氏)
- 政党側で一時撤去してもらうのは構わないが、原状回復をしてもらう。(入江氏)

(6)【共有】なんさん通りの工事進捗及び献血の受け入れ(11月)について

(廣田氏より報告)

- ・なんさん通り北区間車道舗装工事が遅れており、11月中旬となる見込み。全体工程に影響なし。
 - ・11月10日(日)は大阪難波ライオンズクラブ協賛があり30日(土)は協賛なく献血の申し出がある。
 - ・工事中のみという考え方だったので、30日は受け入れない方向ではどうか。(菊澤氏)
- 10日は受け入れ確定し、30日以降の受け入れは次回の幹事会で話し合うこととする。(廣田氏)

(7)その他

- ・ハンドホールからの水の吹き出しについて(平木氏)
- 10月2日10時半あたりから、ハンドホールの蓋から水がわいてきてしまうという事象が発生。、バルブを閉めることで一時対応したが、現状散水栓が使用できない状態である。今後、イベントに支障ないように復旧を行う。(平木氏)
- ・ハロウィン当日、雑踏が出来始めた際の対策はどうするか(菊地氏)
- 警察側から31日の警備指導は受けていない。警備人数については、警備会社と相談し検討する。(入江氏)

2. 広場のイベント予定

- ①広場中央 ・10/6(日):自転車啓発イベント
 - ・10/18(金)～10/20(日):大阪フリンジフェス ※協議中
 - ・10/25(金)～10/27(日):日越文化祭 in 大阪難波 ※協議中
- ②マルイ前 ・10/14(月)～10/20(日):休憩スペース活用
- ③喫煙所南 ・10/13(日):パフォーマーイベント

3. 今後の日程

A 駅前広場未来会議(3者会議) B 幹事会:幹事、コンサル

- ・10/18(金)10:30～ 委員会 @準備委員会事務所(河原センタービル)
- ・10/18(金) 13:00～15:00 幹事会 @準備委員会事務所(河原センタービル)

以上